

研究課題 (テーマ)	植物細胞用 DDS 開発に向けた、脂質ドラッグキャリアと植物培養細胞との相互作用に関する基礎研究		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	工学部 医薬品工学科	教授	村上 達也
共同研究者	工学部 生物工学科	教授	加藤 康夫
研究結果の概要			
<p>植物細胞に対する薬物送達システム(DDS)を開発するため、各種ドラッグキャリアの植物細胞への親和性および毒性を評価した。評価方法として、前者は共焦点顕微鏡観察、後者はエンドサイトーシス活性と核染色を利用した。調べたドラッグキャリアの植物細胞親和性はいずれも極めて弱い一方で、毒性もほとんど無いことがわかった。</p>			
今後の展開			
<p>新たにドラッグキャリアを作製し、評価を進める。</p>			